

熊 出没注意！

果樹被害や住宅近くでの目撃が相次いでいます。集落内や庭先の栗の実等を狙った出没、徘徊に注意してください。



クマに遭わないために

◆自宅庭先で事故が発生しています

柿や栗の実を食べに来たクマに、庭先で襲われる事故が発生しています。樹木を折るような物音が聞こえたら家から出ないようにし、家の外に出る場合は音を鳴らしましょう。

◆薄暗い時間帯は特に注意！

朝・夕の人の活動が鎮まる時間帯にクマの行動が活発になります。極力、この時間帯を避けて行動し、特に単独でのランニング、散歩は注意しましょう。

◆クマに自分の存在を知らせる

クマは人の気配に気づくと、基本的に人を避けます。鈴やラジオなど人工的な音の出るものを身に付け、クマに自分の存在を知らせましょう。



もし、クマに出遭ったら？

◆慌てない

遠くにいるクマなら特に心配ありません。落ち着いてそっと立ち去りましょう。



◆騒がない

刺激して興奮させないようにしましょう。

- × 大声を上げない
- × 石や棒等を投げつけない
- × 走って逃げない

◆にらみながらそっとさがる

慌てず、クマとの距離を保ち、向き合ったままゆっくりと後退しましょう。（背を見せて逃げるのは厳禁！）

それでも近づいてくる場合、帽子や服などを地面に置き、クマの注意を逸らします。

情報を提供してください

クマやクマによる被害、新しい足跡やフンを目撃した場合、市役所・町役場や府丹後広域振興局等に連絡してください。

提供願いたい情報は、「場所」「時間」「クマの大きさ」「何をしていたか」、被害があれば「被害に遭った作物」などです。

地域住民や教育施設、関係機関への周知や安全対策に活用される重要な情報となります。



府内におけるツキノワグマの目撃情報をホームページで公表しています→



クマを人里に引き寄せない

①クマが好きなものを里に残さない

◆ 畑の残渣、生ごみ、残飯を片付ける

庭や畑に捨てた生ごみや残飯は、人間にとってはごみでも、クマにとってはとても美味しいごちそうです。

一度ごみの味を覚えたクマはそれを目当てに繰り返し里まで下りてくるようになります。

クマの被害に遭わないためにも、ごみの放置はせず、後始末はきちんと行いましょう。

生ごみは家の外
には置かないで！！



◆ 果実を放置しない

クマの好物である柿や栗は早めに収穫するか、電気柵やトタン巻などで守りましょう。収穫する予定のないものは処分しましょう。

庭先の不要な柿は、実がまだ青いうちから集落内で協力して処分しましょう。



◎ トタン巻きのコツ



※トタンを針金で巻いて留めると、クマの爪が掛かって足がかりにして登る。

⇒トタン巻の内側に栈木を入れて、栈木にトタンを打ち付け固定すると、登れない。

②ヤブを刈り取る

里と山の間にクマが隠れるヤブがなくなると、クマは山から出てきにくくなります。住居や通路周辺のヤブは刈り取って見通しをよくすることで、クマとの遭遇を避けることが出来ます。



(イラスト：兵庫県森林動物研究センターHP)

***** 丹後地域のツキノワグマ目撃件数推移 (R7.9末現在) *****

